

令和8年度 第1回 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金実施計画

No.	推奨事業メニュー	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業始期	事業終期
1	①食料品の物価高騰に対する特別加算	くらし応援商品券配布事業	①物価高騰の影響を受ける全市民に対し、物価高騰対策としてくらし応援商品券を配布し、家計負担の軽減を図る。 ②消耗品費、役務費、委託料、備品購入費、商品券負担金 ③計314,715千円 (消耗品費:160千円) 指定物品 160千円 (役務費:15,978千円) 通信運搬費 15,711千円 窓口収納・公金振込手数料 267千円 (委託料:30,214千円) 商品券作成・封入風乾業務委託料 15,886千円 事務局運営業務委託料 14,328千円 (備品購入費:363千円) スキャナー 363千円 (商品券負担金:268,000千円) 商品券換金 4,000円×67,000人=268,000千円 ④全市民	R8.4	R9.3
2	④消費下支え等を通じた生活者支援	水道事業会計負担金(水道基本料金免除)	①物価高騰の影響を受ける市民や事業者を支援するため、水道基本料金を4か月分免除する。 ②羽島市水道事業会計への繰出金 ③羽島市水道事業会計に繰り出し、水道基本料金の4か月分免除に要する費用を交付対象経費とする。公共施設を除く。 $860円 \times 1.1 \times 4 \text{か月} \times 26,600 \text{件(減免対象見込)} \div 100,655 \text{千円}$ ④羽島市水道事業会計	R8.12	R8.12
3	①推奨事業メニュー例よりも更に効果があると判断する地方単独事業	病院事業会計補助金(エネルギー価格高騰支援)	①地域の医療提供体制を維持するため、市内唯一の病院である羽島市民病院に対し、エネルギー価格高騰に対する支援として補助金を支給する。 ②羽島市病院事業会計への繰出金 ③令和8年度電気、ガス料金高騰による影響見込額 57,058千円 ④羽島市病院事業会計	R9.3	R9.3
4	③物価高騰に伴う子育て世帯支援	学校給食費無償化事業	①物価高騰の影響を考慮し、小中学校の給食費について市が負担することで、保護者の経済的負担を軽減する。 ②賄材料費(教職員は除く)、委託料(教職員は除く) ③(Ⅰ)小学校の給食費無償化(羽島特別支援学校の小学部含む) 小学校374円(給食費1食あたり) 対象数 児童3,199人 事業費 57,547千円(給食費負担軽減交付金分を除く) (Ⅱ)中学校の給食費無償化(羽島特別支援学校の中学部含む) 中学校434円(給食費1食あたり) 対象数 生徒1,787人 事業費 152,847千円 ④小中学校に通う児童・生徒の保護者	R8.4	R9.3
5	①推奨事業メニュー例よりも更に効果があると判断する地方単独事業	公共施設光熱費高騰分支援事業	①光熱費高騰の影響を受ける直接住民の用に供する公共施設に対し、高騰分を負担することにより、当該施設の安定運営を図る。 ②光熱費(電気代及びガス代) ③令和8年度光熱費高騰分相当額 小中学校及び義務教育学校:19,829千円 市営斎場:2,338千円 図書館:1,308千円 計23,475千円 ④小中学校及び義務教育学校、市営斎場、図書館	R8.4	R9.2